

10 等分したうちの
1 つ分を
[] と言う。

多分、これが言い始められた頃は、

「10 で割った 1 個分」
「10 で割った 2 個分」

などと詳しく言っていたものが
略されて

[]
[]

と言われるようになった
のであろう。

昔のことは

よく分からないことが多いが、
よく使われる言葉は

「略される」法則があるから、

「[]」と考えるべきであろう。

略語は、

元に戻って考えると

その意味がはっきりする。

10 等分したうちの
10 個分を
「[]」と言う。

それは

10 等分して (÷10)
10 等倍すれば (×10)
元の大きさに戻る。

のであるから、

「[]」といえば、
元の大きさである

ことになる。

次の表の関係を完成しなさい。

月 日 () 氏名 []

$$\div 10 \quad \times 2$$

10 割			
		割	割

$$\div 2 \quad \times 10$$

2 割			
		割	割

$$\div 10 \quad \times 3$$

10 割			
		割	割

$$\div 3 \quad \times 10$$

3 割			
		割	割

$$\div 10 \quad \times 4$$

10 割			
		割	割

$$\div 4 \quad \times 10$$

4 割			
		割	割

$$\div 10 \quad \times 5$$

10 割			
		割	割

$$\div 5 \quad \times 10$$

5 割			
		割	割

次の表の関係を完成しなさい。

月 日 () 氏名 []

10割		1割		3割
20円		円		円

20円の3割は何円か。

10割		1割		3割
30円		円		円

30円の3割は何円か。

10割		1割		2割
20円		円		円

20円の2割は何円か。

10割		1割		2割
30円		円		円

30円の2割は何円か。

10割		1割		4割
30円		円		円

30円の4割は何円か。

10割		1割		4割
50円		円		円

50円の4割は何円か。

10割		1割		5割
30円		円		円

30円の5割は何円か。

10割		1割		5割
60円		円		円

60円の5割は何円か。

10割		1割		7割
50円		円		円

50円の7割は何円か。

10割		1割		7割
100円		円		円

100円の7割は何円か。 2

次の表の関係を完成しなさい。

月 日 () 氏名 【

】

10 割			3 割
20 円			

20 円の 3 割は何円か。

10 割			3 割
30 円			

30 円の 3 割は何円か。

10 割			2 割
20 円			

20 円の 2 割は何円か。

10 割			2 割
30 円			

30 円の 2 割は何円か。

10 割			4 割
30 円			

30 円の 4 割は何円か。

10 割			4 割
50 円			

50 円の 4 割は何円か。

10 割			5 割
30 円			

30 円の 5 割は何円か。

10 割			5 割
60 円			

60 円の 5 割は何円か。

10 割			7 割
50 円			

50 円の 7 割は何円か。

10 割			7 割
100 円			

100 円の 7 割は何円か。 2

次の表の関係を完成しなさい。

月 日 () 氏名 []

3 割	1 割	10 割
60 円	円	円

3 割が 60 円ならば、元の金額は何円か。

3 割	1 割	10 割
12 円	円	円

3 割が 12 円ならば、元の金額は何円か。

2 割	1 割	10 割
60 円	円	円

2 割が 60 円ならば、元の金額は何円か。

2 割	1 割	10 割
12 円	円	円

2 割が 12 円ならば、元の金額は何円か。

4 割	1 割	10 割
60 円	円	円

4 割が 60 円ならば、元の金額は何円か。

4 割	1 割	10 割
12 円	円	円

4 割が 12 円ならば、元の金額は何円か。

5 割	1 割	10 割
60 円	円	円

5 割が 60 円ならば、元の金額は何円か。

5 割	1 割	10 割
30 円	円	円

5 割が 30 円ならば、元の金額は何円か。

6 割	1 割	10 割
60 円	円	円

6 割が 60 円ならば、元の金額は何円か。

6 割	1 割	10 割
30 円	円	円

6 割が 30 円ならば、元の金額は何円か。

